

スポーツ振興課の主な事業の取組状況 と今後の取組について

目 次

スポーツ大会を活用した地域振興について	1
愛知県における東京2020オリンピック・パラリンピックの 盛り上げについて	5
第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・ フィギュア）・アイスホッケー競技会の開催について	7

スポーツ大会を活用した地域振興について

1 FIA世界ラリー選手権（WRC）ラリージャパン

WRCは、国際自動車連盟（FIA）が1973年に創設したラリー競技の最高峰に位置する世界選手権。F1と同様の人気を誇り、2021年は欧州を中心に世界で12戦開催され、最終戦を11月に愛知・岐阜で開催する。

ラリージャパン2020大会は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、外国人選手などの入国の見込みが立たなかったことから中止となった。

ラリージャパン2021大会は2010年に北海道で開催されて以来、11年ぶりの開催となる。愛知・岐阜での開催に向けて、大会会場の盛り上げ事業や支援事業を展開する。

<開催日程>

2021年11月11日（木）～14日（日）

<開催場所>

愛・地球博記念公園及び周辺自治体の一般公道・林道・農道

（開催自治体：名古屋市・岡崎市・豊田市・新城市・長久手市・設楽町・中津川市・恵那市）

メイン会場：愛・地球博記念公園

サービスパーク：豊田スタジアム

セレモニアルスタート：名古屋市内

<競技主催> トヨタモータースポーツクラブ、(株)サンズ

<イベント主催> ラリージャパン実行委員会（(株)サンズ、(株)電通、愛知県、岐阜県）

<協力> 関係市町ラリージャパン支援委員会（上記開催自治体）

<県の役割>

- ・サービスパークにおける盛り上げ（イベント実施・PRブース設置）
- ・大会情報を掲載した観戦ガイドの発行
- ・事前PRイベントの実施
- ・歓迎装飾の実施

<今後の課題>

- ・大会運営体制の確立
- ・コースの確定



走行予定のワールドラリーカー

【ラリージャパン1年前イベント】

<GO TOラリージャパン2021>

- ・開催日程 2020年11月21日（土）、22日（日）
- ・開催場所 ミツコシマエヒロバス（名古屋市中区栄）
- ・内 容 ラリージャパン2021開催概要発表
大会優勝トロフィーお披露目
開催自治体、スポンサーブースの出展 等



<ラリージャパン1年前イベント in 岡崎（クラシックカーラリー併催）>

- ・開催日程 2020年11月21日（土）
- ・開催場所 乙川河川敷、籠田公園、桜城橋 等
- ・内 容 ヤリスWRCのデモンストレーションラン
ブース出展（TOYOTA GAZOO Racing 等）
プロジェクションマッピング 等
- ・観戦者数 15,000人（乙川河川敷周辺）



2 マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

世界最大の女子マラソンである名古屋ウィメンズマラソン、名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン、名古屋シティマラソンで構成される大会。

前身の名古屋国際女子マラソンをリニューアルした名古屋ウィメンズマラソンを核として2012年から開催。

2014年からは、競技用車いす（レーサー）による女性だけのホイールチェアマラソンも併せて開催。

<開催予定>

2021年3月12日（金）～14日（日）（第10回）

【選手募集定員】

	定員
ウィメンズマラソン	11,000人
ホイールチェアマラソン	若干名
シティマラソン（ハーフ）	9,000人

※2021大会は、密集緩和対策として定員数を例年の50%とし、シティマラソンは部門を縮小（クォーター及びチャレンジランを中止）して開催

<前回開催>

2020年3月6日（金）～8日（日）（第9回）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催（出走者数）

- ・名古屋ウィメンズマラソン（エリートのみ）： 110人※
- ・名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン： 5人
- ・名古屋シティマラソン： 0人※

※名古屋ウィメンズマラソン（一般の部）及び名古屋シティマラソンはオンラインマラソンで実施

（観戦者数等）

マラソンEXPO：中止 沿道観戦者：約2.5万人

<県の取組>

※2020大会では、規模縮小に伴い事業の一部を中止

- ・マラソンEXPOにおける愛知の特産品・伝統文化のPR
- ・あいちの花のPR（フィニッシュレーンの装飾、優勝者等へのビクトリーブーケの贈呈など）
- ・エイドでの愛知の特産品の提供
- ・パロマ瑞穂スタジアムの盛上げ など

<今後の課題>

- ・パロマ瑞穂スタジアム改修のため、ホイールチェアマラソン及びシティマラソン（クォーター）のコース見直し



名古屋ウィメンズマラソン
（写真は2019大会）



名古屋ウィメンズ
ホイールチェアマラソン



ビクトリーブーケの贈呈
（ウィメンズマラソン表彰式）



マラソンEXPOの愛知県ブース
（写真は2019大会）

3 新城ラリー

国内最高峰のラリー競技である全日本ラリー選手権の第2戦。
新城市がアウトドアスポーツのまちづくりを推進するイベントの一つとして2004年から開催。

<開催予定>

2021年3月20日（土）、21日（日）
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、無観客での開催

<前回開催>

2020年3月14日（土）、15日（日）

(出場台数)

88台

(観戦者数)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、無観客での開催

<県の取組>

- ・2013年から県営新城総合公園をメイン会場として提供
- ・鬼久保スペシャルステージ（SS）などにおける大会の様子をライブ配信
- ・奥三河PR動画の作成・配信
- ・優勝したドライバー・コドライバー（ナビゲーター）に知事杯、あいちの花で作った花束の贈呈 など

<今後の課題>

- ・奥三河地域以外での大会の認知度の向上
- ・新たなコースの追加



スペシャルステージ（SS）を走行
（鬼久保ふれあい広場）



あいちの花で作った花束の贈呈

4 奥三河パワートレイル

林道・砂利道・登山道などの未舗装路を走るトレイルランニング。
トレイルランニングの中でもアップダウンが厳しい本格的で中距離（30km～100km）のレースで2015年から開催。

※2020年4月の第6回大会は新型コロナウイルス感染拡大により中止。2021年4月の第7回大会は2022年春に延期。

<前回開催>

2019年4月6日（土）、7日（日）（第5回）

(コース)

茶臼山高原から湯谷温泉までの約70km、累積標高差（登りの高さの合計）約4,000m

(出走者数)

841人（38都道府県）

完走者568人、完走率67.5%

(観戦者数)

約10,500人

<県の取組>

- ・エイドでの奥三河の特産品提供
- ・チェーンソーアートで制作したトロフィーの贈呈
- ・ネット動画を活用したPR など

<今後の課題>

- ・コースの舗装部分の短縮
- ・感染症対策、必要経費等を考慮したコースの見直し
- ・広い駐車スペースを確保できる場所へのフィニッシュ地点の変更



奥三河パワートレイル
（スタート）



猪をモチーフにした
トロフィー

4 アイアンマン70.3セントレア知多半島ジャパン

水泳、自転車、ランニングの3種目を連続して行うトライアスロンの世界的なシリーズ戦で、国内唯一のアイアンマン大会。

2010年9月19日（日）に初開催。2014年から愛知県知事が大会名誉会長に就任。

<開催予定>

未定

<前回開催>

2020年10月18日（日）（第11回）

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当初予定の6月から延期（コース）

新舞子マリンパーク～NTPマリーナりんくう

※70.3マイル=113.1km

（スイム/1.9km、バイク/90.1km、ラン/21.1km）

（出走者数）

844人/組（国内在住者のみ）

（県の取組）

- ・新舞子マリンパークにおける映像配信
- ・参加記念品の製作・配布
- ・大会PRムービーの製作

<大会の課題>

- ・大会運営に関する経費の見直し
- ・大会運営体制見直し

5 CHIMERA A-SIDE THE FINAL

アーバンスポーツ（都市型スポーツ）4競技（スケートボード、BMX フリースタイルパーク、BMX フラットランド、ダンス）の国内外トップ選手が参加する日本最大規模の国際大会最終戦。

ストリート3競技は、国内3戦で勝ち上がった上位5名と世界で活躍しているトップランカー11名が最終戦である「THE FINAL」で優勝者を決定。

また、ダンスは国内戦4戦で勝ち上がった12チームが競い合い優勝チームを決定。

<開催予定>

未定

<前回開催日>

2020年1月25日（土）、26日（日）

（開催場所）

愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo

（主催者）

一般社団法人CHIMERA Union・CHIMERA A-SIDE実行委員会

（来場者数）

約23,000人（2日間）

（県の取組）

- ・aispo!による大会開催周知
- ・大会の後援

<今後の課題>

- ・継続的な大会開催に向けた大会経費等の見直し



新舞子マリンパークにおける映像配信



参加記念品（タンブラー）

愛知県における東京 2020 オリンピック・パラリンピックの盛り上げについて

1 合宿誘致

- 一流選手を受け入れる合宿は、スポーツへの関心の喚起、次代を担う人材育成につながる絶好の機会。
- 合宿後も続く交流の契機。

《誘致が決定している自治体（5市・6競技）》

岡崎市（モンゴル・アーチェリー）、名古屋市（カナダ・車いすバスケットボール）、
豊橋市（リトアニア・ゴールボール、ドイツ・テコンドー）、
安城市（カナダ・ソフトボール）、刈谷市（カナダ・女子バスケットボール）

《誘致を表明している自治体（17市町）》

名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、半田市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、
西尾市、蒲郡市、犬山市、小牧市、田原市、愛西市（※岐阜県海津市、三重県桑名市と共同）、
美浜町

- 愛知県で、施設紹介のリーフレット作成、市町村からの相談対応、視察費用の一部負担、国内競技団体や各国関係者への働きかけなどの支援を実施。

2 東京 2020 オリンピック聖火リレー

2021年3月25日に福島県からスタートし、東京で開催されるオリンピック開会式（7月23日）までの121日間をかけて、全国47都道府県を巡る。

主催：（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

共催：東京2020オリンピック聖火リレー各都道府県実行委員会

（1）愛知県における実施内容

ア 実施日

2021年4月5日（月）、6日（火）＜2日間＞

イ 東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会の構成・役割

設立：2018年7月19日

構成：会長 知事、副会長 副知事

委員12名（経済界、行政、有識者）

役割：ルート案の策定

聖火ランナーの募集・選考

聖火リレー実施支援（交通・沿道整理等）

セレブレーションの実施

出発式・ミニセレブレーションの実施支援

ウ 実施概要（2020年12月15日（火）記者発表済）

《実施市及び実施順（予定）》

<1日目> 2021年4月5日（月）	瀬戸市⇒名古屋市① [※] ⇒春日井市⇒名古屋市② [※] ⇒犬山市 [※] ⇒一宮市⇒名古屋市③ [※] ⇒稲沢市⇒清須市⇒名古屋市④ [※] ⇒名古屋市⑤
<2日目> 2021年4月6日（火）	豊橋市⇒半田市 [※] ⇒豊川市⇒安城市⇒刈谷市⇒岡崎市 [※] ⇒大府市⇒豊田市①⇒豊田市②

※は、「子どもの火」による実施を含め、東京2020組織委員会と具体的な方法を協議している区間です。

「子どもの火」について

東京2020オリンピックでは、ギリシャでの採火時から「親の火」と「子どもの火」を用意し、これを「親子の火」方式としている。通常は「親の火」でリレーを実施するが、遠隔地に聖火が訪問する際は、「子どもの火」により実施する。

《セレブレーション会場（予定）》

各日の最終地点において、聖火の到着を祝うセレモニーを実施します。

1日目：名古屋城・二の丸広場（名古屋市中区本丸1番1号）

2日目：豊田スタジアム・西イベント広場（豊田市千石町7丁目2番地）

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会

(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会の開催について

1 目的

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、愛知県、
公益財団法人日本スケート連盟、公益財団法人日本アイスホッケー連盟、
名古屋市、豊橋市、長久手市、

3 会期

2021年1月27日（水）～1月31日（日）の5日間

4 日程及び会場

会場地	式典・競技		日 程					会 場
			2021年1月					
			27日 (水)	28日 (木)	29日 (金)	30日 (土)	31日 (日)	
名古屋市 (東区)	開 始 式		○					愛知芸術文化センター
名古屋市 (中村区)	表 彰 式						○	ウインクあいち
名古屋市 (南区)	ス ケ ー ト	フィギュア	○	○	○	○		日本ガイシアリーナ アイスリンク
		ショール トラック				○	○	
豊 橋 市	アイスホッケー		○	○	○	○	○	アクアリーナ豊橋 アイスアリーナ
長久手市			○	○	○	○	○	モリコロパーク アイススケート場

5 参加者

37都道府県 1, 174人

(本部役員267人、選手・監督838人、視察員69人)